



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> [mail@ken-nonoyama.com](mailto:mail@ken-nonoyama.com)

No.689 2023.8.2

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は 090-2156-3510  
お気軽に

**自転車用ヘルメット**

区内対象店で、SGマークなど安全基準を満たした新品ヘルメットをご購入の際に、

小学生以下及び65歳以上の高齢者は **最大3000円引き** で購入できます！

その他の方は **最大2000円引き** で購入できます！

ヘルメットは命を守ります

令和5年4月1日から全ての年齢層の自転車利用者に対するヘルメット着用が努力義務化されました。大切な命を守るため、自転車に乗るときはヘルメットを被りましょう！電動キックボードは令和5年7月1日から努力義務化。

**期間 令和5年8月1日開始!!**

対象者 北区内にお住まいの方

持ち物 身分証 (住所、氏名、年齢がわかるもの)

お問い合わせ 〒114-8508 東京都北区王子本町1-15-22 北区土木部交通事業担当課 03(3908)9216

購入方法 自転車用ヘルメットを事業協力店で区民が購入するとき、申込書を記載し身分証を提示すると割引されます。

下記QRコードより北区HPをご覧ください。

1人につき1個限り

# 自転車用ヘルメット 購入補助

8月からスタート

今年4月から改正道路交通法により、自転車に乗車する際はヘルメットを着用することが努力義務となりました。北区ではこれにあわせ、自転車用ヘルメットの購入補助が、この8月からスタートしました。

**事業協力店で購入の際に割引**

対象は北区在住の方で区が指定した事業協力店(現在22店舗)で購入する際、小学生以下および



↑事業協力店一覧など詳しい情報は、北区ホームページから

65歳以上の高齢者は最大3000円引き、その他の人は最大2000円引きとなり、販売額が上限額以下の場合には販売額を補助額とします。

購入できるのは1人につき1個に限ります。

**申込書と身分証の用意を**

購入補助を受けるためには、申込書に必要事項を記入し、身分証を提示することが必要です。申込書は協力店でもらえますが、北区ホームページからダウンロードすることもできます。

自転車乗車の際は、ヘルメット着用を心がけましょう。(のの山けん)

日本共産党 北区議員団ニュース

## 夏号を配布中

6月20日から30日まで開かれた北区議会第2回定例会の内容を紹介する北区議員団ニュース夏号ができました。現在、各戸に配布中です。ぜひお読み下さい(のの山けん)



# 「まちづくり提案」を総会で議決する前に まちづくり懇談会の開催を

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会は、この夏に開く総会で「まちづくり提案」を議決する予定です。より多くの住民の声を反映させるため、総会前に改めてまちづくり懇談会の開催が不可欠です。(のの山けん)

## 「まちづくり提案」

は、現在策定が進められている赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画に反映させるため、住民の側の要望として協議会が取りまとめているもの。7月21日の幹事会では、修正を加えた事務局（北区）案を幹事会案として総会に提案し、採択に付すことが了承されました。

## 非公開の幹事会 だけでは不十分

しかし、まちづくり提案の具体的な内容は6月27日の幹事会で初めて提示され、2回の幹事会で議論に付されただけです。幹事会は一般住民の傍聴も認め

ていない非公開の会議

であり、「提案」の案を総会にかける前に、さらに広範な地域住民の意見を聞くプロセスが必要であることは論を待ちません。

## 区も懇談会の 開催支援を約束

私は第2回定例会個人質問で、住民誰もが参加できる「まちづくり懇談会」を再度開くことを要望。区も「懇談会を開くとした」協議会を積極的に支援していく、「『懇談会』を常としていくことが望ましい」と答えていました。総会前に懇談会を開催することを、強く求めるものです。

## 「まちづくり懇談会」とは？

赤羽東口地区まちづくりに関する事項について、広く住民等に情報を提供し、意見を求め、要望をまとめるなどの機会が必要と判断した時に、総会もしくは幹事会の決定により、まちづくり懇談会を開催することができる。

(赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 会則第11条)



## 北区議会第2回定例会 のの山区議の個人質問より



**Q.** まちづくり懇談会は1回で終わりとせず継続して開催し、まちづくり提案に、より多くの地域住民の声を反映させることが不可欠と考えるがどうか。

**A.** 協議会からは、「今後も同様の取組みを進めていきたい」との決意も示されていたので、区としても積極的に支援してまいりたいと考えている。

**Q.** 協議会幹事会への住民のオブザーバー参加を可能にするよう協議会に働きかけてほしい。

**A.** 多くの地域住民が参画できる「まちづくり懇談会」の開催を常としていくことが望ましい協議会の在り方と考えているので、幹事会へのオブザーバー参加を協議会に働きかけることは考えていない。